

4 試験内容

試験種目		試験の職種	内 容
第一次試験	教養試験 (択一式)	全 職 種	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験 (題数75題 時間90分)
	専門試験 (択一式)	農 業 土 木 林 業	各職種に応じて必要な専門的知識についての筆記試験 (題数40題 時間120分)
第二次試験	適性検査	全 職 種	職務を行うのに必要な適性についての検査
	口述試験		各職種に応じて必要な専門的知識についての口述式による試験
	人物試験		公務員としての適格性についての人物面からの試験 (個別面接)
資格調査		全 職 種	受験資格の有無、受験申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記試験の出題は、日本語の活字印刷文により行い、解答も日本語でさせていただきます。

5 試験の配点及び合格者の決定方法

(1) 配点

試験の職種	第1次試験			第2次試験			総合得点
	教養試験	専門試験	計	口述試験	人物試験	計	
下 記 以 外 の 職 種	100	100	200	100	300	400	600
保 健 師	100	—	100	100	200	300	400

※ 第2次試験の適性検査については、適否のみ判定し、得点化しません。

(2) 最終合格者は第1次試験、第2次試験の結果を総合して決定します。

(3) 各試験種目の得点は、原則として標準点化します。標準点とは、平均点及び標準偏差等を用いて算出するもので、受験者の点数は、おおむね0点から100点(人物試験については200点又は300点)に分布し、平均点は50点(人物試験については100点又は150点)となります。ただし、試験種目ごとの受験者数によっては、標準点化しない場合もあります。

(4) 各試験種目において、それぞれの合格基準に満たない種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

6 試験の出題分野

(1) 教 養 試 験

試験の職種	出 題 分 野
全 職 種	社会的関心と理解、言語的能力、論理的思考力

(2) 専 門 試 験

試験の職種	出 題 分 野
農 業 土 木	数学、応用力学、水理学、測量、土壌物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
林 業	森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)、林業工学、林産一般、砂防工学